

# サイクルツーリズムの現状について

---

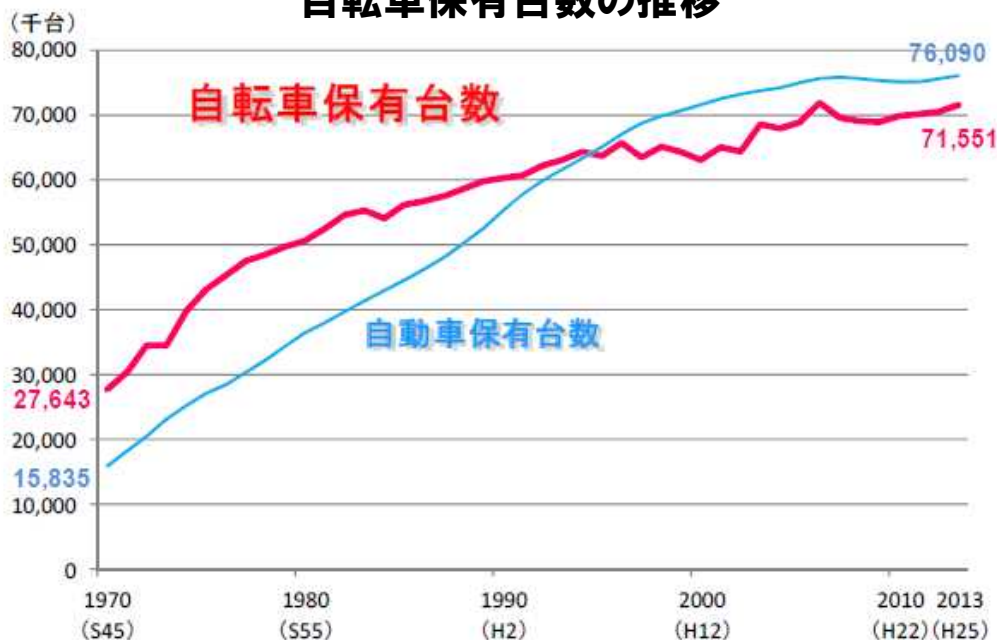






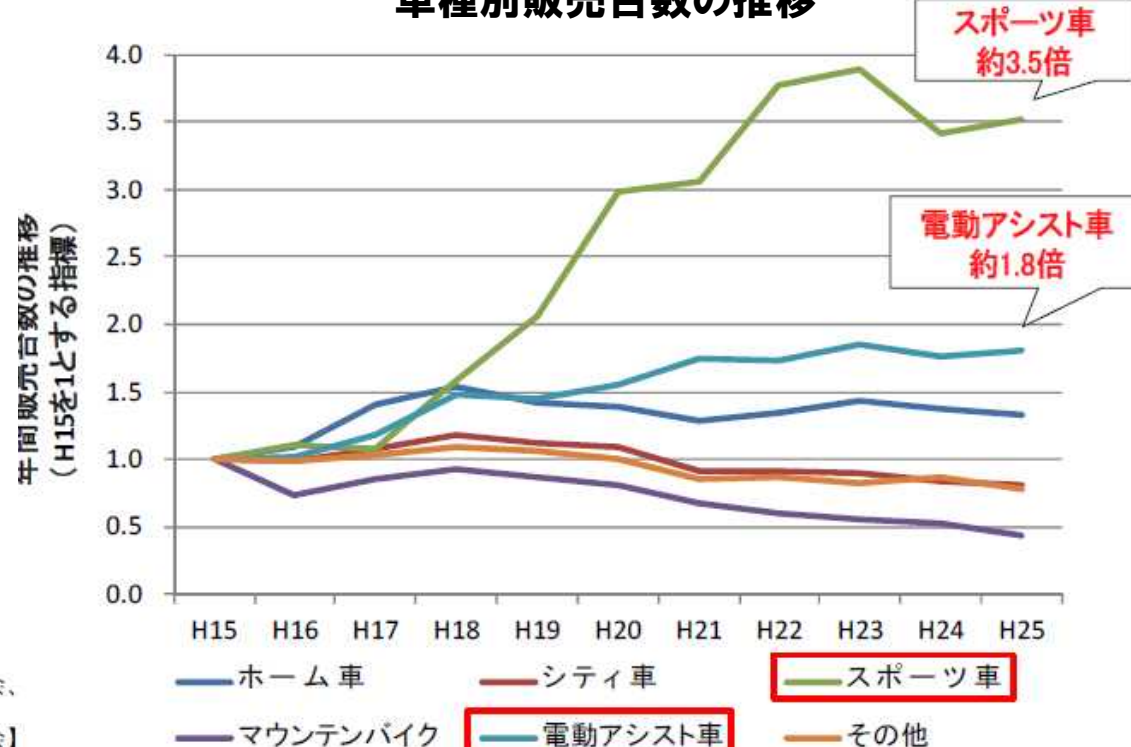
- 国内の自転車保有台数は増加している
- 車種別では、趣味やスポーツとしてサイクリングを楽しむための車種であるスポーツ車（ロードバイク、クロスバイク等）の販売台数が大幅に伸びている

### 自転車保有台数の推移



【出典：自転車 (S45～H20) (社)自転車協会、自転車 (H21～H25) (財)自転車産業振興協会、  
自動車(財)自動車検査登録情報協会】

### 車種別販売台数の推移



ホーム車：主に婦人用に設計された自転車。  
 シティ車：日常の交通手段（通勤・通学・買物）に用いる自転車。  
 スポーツ車：各種サイクルスポーツ、レジャー用に用いる自転車。ただし、ジュニアスポーツ車は含まない。  
 マウンテンバイク：荒野、山岳地帯等での乗用に対応した構造の自転車。ただし、車輪が24インチ以下のジュニア用マウンテンバイクは含まない。  
 電動アシスト車：充電用バッテリーを補助動力として設計された自転車。  
 その他：（子ども車）主に児童が日常の遊戯及び交通手段に用いる自転車。車輪は24インチ以下のもの。また、子供スポーツ車（ジュニアスポーツ、ジュニア用マウンテンバイク）を含む。（幼児車）主に学齢前の幼児が日常の遊戯用として用いる自転車。車輪は18インチ以下のもの。（折りたたみ車）折りたたむ機能を持つ自転車。

【出典：自転車国内販売動向調査 (財)自転車産業振興協会】



# 国内におけるサイクリングの状況

- 全体では、「サイクリング、サイクルスポーツ」が7位で人気のアウトドアスポーツとなっている。
- 性別では、男性で「サイクリング、サイクルスポーツ」が5位。
- 年齢層別では、男性中年層(30～50代)で「サイクリング、サイクルスポーツ」が高い人気。
- 女性では、中年層(30～50代)、高年層(50～70代)に人気。

### スポーツ関連科目の性・年齢層別参加率上位科目 (%)

性・年齢層	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体 n=3328	ウォーキング 29.9	体操(器具を使わないもの) 23.0	ジョギング、マラソン 20.1	トレーニング 15.3	水泳(プールでの) 10.1	ボウリング 10.0	サイクリング、サイクルスポーツ 9.0	卓球 7.7	バドミントン 7.5	釣り 6.9
男性計 n=1639	ウォーキング 30.7	ジョギング、マラソン 26.0	トレーニング 19.5	体操(器具を使わないもの) 17.3	サイクリング、サイクルスポーツ 13.1	ボウリング 11.7	釣り 10.9	水泳(プールでの) 10.1	ゴルフ(練習場) 9.6	ゴルフ(コース) 9.6
男性 若年層 n=319	ジョギング、マラソン 39.5	トレーニング 30.7	サッカー 22.6	卓球 19.7	ボウリング 19.1	キャッチボール、野球 17.6	体操(器具を使わないもの) 16.6	バドミントン 16.6	バスケットボール 16.6	サイクリング、サイクルスポーツ 16.3
男性 中年層 n=827	ジョギング、マラソン 25.0	ウォーキング 24.3	トレーニング 17.4	サイクリング、サイクルスポーツ 11.9	体操(器具を使わないもの) 11.1	釣り 10.6	ボウリング 10.3	水泳(プールでの) 10.3	ゴルフ(コース) 8.5	キャッチボール、野球 8.1
男性 高年層 n=493	ウォーキング 52.7	体操(器具を使わないもの) 28.2	ジョギング、マラソン 18.9	ゴルフ(コース) 16.2	ゴルフ(練習場) 15.8	トレーニング 15.6	サイクリング、サイクルスポーツ 13.0	釣り 12.4	ボウリング 9.1	水泳(プールでの) 8.9
女性計 n=1689	ウォーキング 29.1	体操(器具を使わないもの) 28.6	ジョギング、マラソン 14.3	ヨガ、ピラティス 11.7	トレーニング 11.2	水泳(プールでの) 10.0	ボウリング 8.3	バドミントン 8.0	卓球 7.5	エアロビクス、ジャズダンス 6.0
女性 若年層 n=303	ジョギング、マラソン 26.4	バドミントン 20.5	体操(器具を使わないもの) 20.1	バレーボール 18.5	ボウリング 17.5	卓球 15.5	ウォーキング 14.9	バスケットボール 14.2	トレーニング 12.9	テニス 12.5
女性 中年層 n=838	体操(器具を使わないもの) 22.9	ウォーキング 22.8	ヨガ、ピラティス 12.2	ジョギング、マラソン 11.0	トレーニング 9.3	水泳(プールでの) 7.5	バドミントン 6.1	ボウリング 6.0	サイクリング、サイクルスポーツ 5.0	エアロビクス、ジャズダンス 4.7
女性 高年層 n=548	ウォーキング 46.7	体操(器具を使わないもの) 42.0	トレーニング 13.1	ジョギング、マラソン 12.8	水泳(プールでの) 12.8	ヨガ、ピラティス 12.6	エアロビクス、ジャズダンス 8.6	卓球 7.7	ボウリング 6.9	サイクリング、サイクルスポーツ 4.9

(注1) 「若年層」は10～20代、「中年層」は30～50代、「高年層」は60～70代を示す。

(注2) スポーツ部門28種目と観光・行楽部門の「フィールドアスレチック」、その他部門の「ウォーキング」「ヨガ、ピラティス」「パークゴルフ・グラウンドゴルフなどの簡易ゴルフ」「カヌー、ラフティング」「フットサル」の6種目の計34種目を対象に集計した。

(注3) 同率の場合は枠線を外して示す。

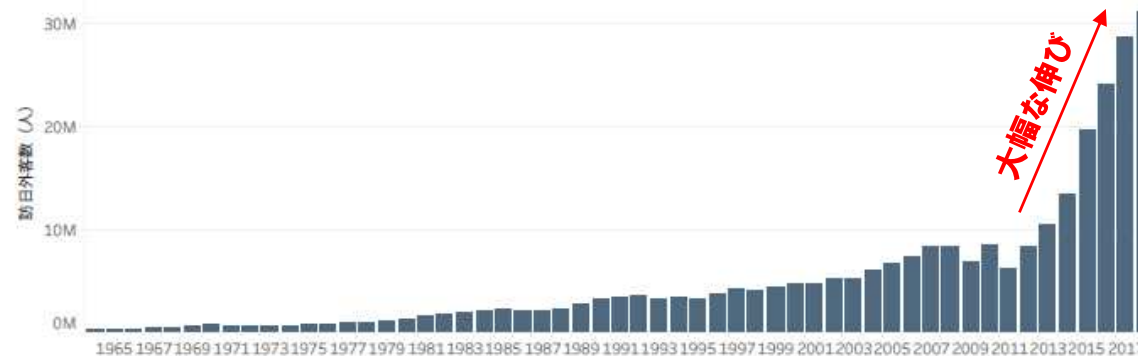


- 2018年の訪日外国人(インバウンド)は約3100万人、2011年以降大幅な伸び。
- サイクリングによるインバウンド受け入れを推進しているしまなみ海道では、外国人観光客数が着実に増加。

## 我が国のインバウンド推移

© 日本政府観光局 (JNTO)

年別 訪日外客数の推移



データ更新日:2019/03/27 14:08:53

## 訪日外国人観光客数の推移(尾道市)

2. 外国人観光客数(推計)

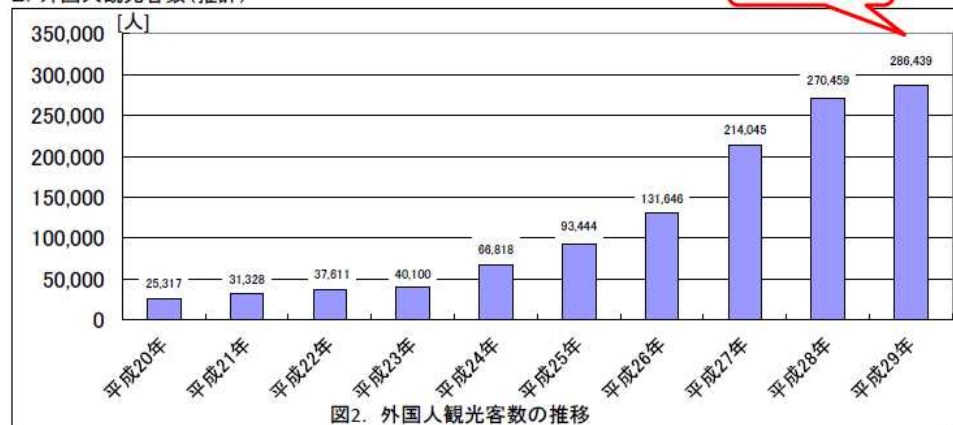


図2. 外国人観光客数の推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
外国人	25,317	31,328	37,611	40,100	66,818	93,444	131,646	214,045	270,459	286,439
前年比		123.7%	120.1%	106.6%	166.6%	139.8%	140.9%	162.6%	126.4%	105.9%

出典:尾道市資料

## しまなみ海道レンタサイクルの貸出実績(尾道市)

(参考)

しまなみ海道レンタサイクル貸出実績(尾道市分:年度別)



図1.しまなみ海道レンタサイクル貸出実績(尾道市分:年度別)の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
貸出実績	14,531	15,844	17,336	24,327	33,750	39,623	59,186	68,217	78,857	83,368
前年比		109.0%	109.4%	140.3%	138.7%	117.4%	149.4%	115.3%	115.6%	105.7%

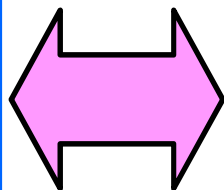
出典:尾道市資料



- サイクルツーリズムの魅力は、達成感や爽快感、健康増進、沿道の景観、移動の楽しさなど。
- 一方、安全面、道に迷う心配、自転車輸送手段、立寄・休憩施設の確保、自転車トラブル対応、天候急変時の対応、体調不良時の対応などが課題。
- サイクルツーリズムの推進のため、国内の各地域で、地域の魅力発信や課題への対応の取り組みが進められている。

## 魅力

- 自分の力で移動する達成感
- 健康的、スポーツとしての爽快感
- 自転車で移動することそのものの楽しさ
- 自然や景観を楽しむことができる
- 身軽で自由な移動
- 地域住民との交流



## 課題

- 事故、転倒などの安全面
- 道に迷う心配
- 目的地までの自転車輸送手段
- 食事・トイレなどの休憩施設
- パンク、故障などの自転車トラブル対応
- 天候急変時の対応
- 体調不良時の対応

自転車ならではの  
魅力と課題が存在